



都志見新聞

(医)医誠会都志見病院
http://tsushimi.jp

発行部数 500部
発行月 1, 4, 7, 10月
発行人 都志見病院
広報委員会

健診・がん検診を受けましょう!!

※山口県民の4人に1人はがんで亡くなっています

健診を受けられる際に、新型コロナウイルス感染症対策として

- ①手指消毒とマスクの着用をお願いしています。
- ②新型コロナウイルス感染症に関する問診を行っています。

※新型コロナウイルス感染症についての対応は、流行状況によっては変更になる可能性があります。

	萩市	阿武町
検診が 受けられる人	萩市国保・後期高齢者 社会保険扶養者 ※社会保険本人でがん検診を受ける機会がない方は萩市健康増進課にご相談ください。	阿武町国保・後期高齢者 社会保険扶養者または本人
実施期間	12月23日（金）まで	2月28日（火）まで
予約受付窓口 【健診室】	時間：午前10時30分～午後3時 電話：0838-22-3090	

女性は2年に1回 乳がん・子宮がん検診を!!

当院では、マンモグラフィと併せて超音波検査を行なっています。
マンモグラフィだけでは見つけにくいがんも発見しやすくなります。
※検査の際、女性技師を希望される方はご相談ください



※自覚症状がある人、該当のがんで治療や経過観察中の人は専門医やかかりつけ医に相談しましょう。

がん検診で必ずがんが見つけれられるわけではありません。
がんがなくても、検診の結果が「がんの疑い」となる場合があります。



-シリーズ-

“がん”について知っておこう

緩和ケアってなあに？ ～がん相談窓口編～

先日、外来で患者さんに「あなたが、緩和ケアを書いている松本さん？都志見新聞見えます。会ってみたかったの。」と声を掛けて頂きました。とても嬉しい気持ちになり、いつも患者さんの何気ない言葉が私に元気や勇気を与えてくれていると改めて思いました。

さて、このシリーズもいよいよ最後となりました。今回は「がん相談窓口」についてお伝えします。

当院では医療・福祉のご相談の際には、病院正面玄関入ってすぐ左の地域連携室が窓口となっています。地域連携室には看護師が在籍し、相談内容によって各診療科の医師や看護師やメディカルソーシャルワーカーへと繋げていきます。

がんと診断されてから自分の置かれた環境は大きく変化します。家族のこと、お金のこと、仕事のこと。そして、これからの自分のこと……

様々な事が一度に襲ってくる様な気持ちになられる方がほとんどだと思います。

その様な時には一度、ご相談にお越し下さい。皆で考えれば良い方法がきっと見つかります。

初めに相談に対応してくれているのはメディカルソーシャルワーカー（以後MSWと記載）と言う人達です。

患者さんや御家族のご相談やお困りごとに対応することに特化した職種になります。

相談内容が医療的な事なら、医師や看護師に。仕事や勉強の事なら、職場や学校、市役所などへ。自宅での介護についてなら市役所や関係各所へ繋がります。それにより問題が解決または解決に近い状態に調整してくれる人達です。

当院には、MSWが3名在籍しております。緩和ケアに関連することは以下の通りです。

MSW松田：がんに関連する社会的問題

MSW池永：神経難病患者さんの生活支援

MSW神崎：がんに関連するアピアランスケア

※アピアランスケアとは医学的・整容的・心理社会的支援を用いて外見の変化を補完し外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケアである

(例：治療で髪の毛が抜けた方にウィッグを紹介しその支払いを補助してもらうような手続きのやり方を教える)

以上が相談窓口についてのお知らせです。

音楽療法士

突然ですがここでみなさんにお知らせがあります。

当院には音楽療法士がいます。名前は小池みなみさんです。今はクラークとして勤務されております。

音楽療法には、リラクゼーション・苦痛緩和・不安の緩和など音楽の持つ力が多くの患者さんの心のケアになっていることが証明されています。

「小池さんの力を貸して欲しい」そんな方がいらっしゃいましたら、お気軽にお声かけ下さい。きっと力になって頂けると思います。

緩和ケアってなあに？シリーズも今回で終了です。今まで読んで頂いた方には感謝いたします。また、少しでも緩和ケアを知って頂いた方にも感謝いたします。一年間有難うございました。

緩和ケア認定看護師 松本恵子



胸の👉のクリップが目印です。



小池みなみ



5/25

“心に残る看護場面” 発表会



石井看護部長より
心に残る看護場面を共有し、心洗われ自分の看護を振り返る機会になりました。
明日からまた、頑張りましょう。



3階病棟 花岡良規
准夜勤務



都志見クリニカルラダー
レベルⅢ(中堅)からの昇級者
伊藤裕二 蔵増亜希子



3階病棟 福田渚
急変時の対応を振り返って
気付いたこと



透析室 早田真奈美
患者様から頂いた『言葉』

レベルⅠ(新人)からは全員レベルⅡに昇級しました

コロナ励ましメッセージをいただきました

コロナ感染症対応の応援メッセージボードを明治安田生命さまよりいただきました。とても励みになります。ありがとうございました。

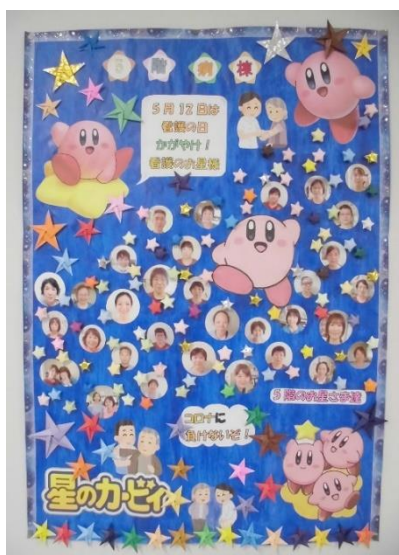


看護の日

“看護の日”に合わせて各部署ポスターを作成しました。1階～2階の外来に掲示していますのでご覧下さい。また病棟と透析室ではティッシュとメッセージカードを、外来ではティッシュをお配りしました。❤️



6階病棟
めざすは北浦のユートピア



5階病棟
輝け 看護のお星さま



3階病棟
注射 失敗しません にゃん!!



透析室 今年これで癒されて下さいね～ ワンニャン



手術室 看護協会『看護の日』キャラクター“かんごちゃん”です



外来 山本院長先生～皆さん勢ぞろい あなたの診察はどこ？



和船大競漕 ～おしくらごう～

リハビリテーション部 岡田真実



令和4年6月5日に行われた和船大競漕～おしくらごう～に参加しました。今回は一般の部に加え、初めて女子の部ができ4チームが参加しました。

私は宇部市出身であり、2年前から萩市に住んでいます。今回、去年よりお世話になっているバレーチーム玉江浦の方々との繋がりから参加させていただくことになりました。この話をいただくまでは、萩でこのような行事が開催されていることを知りませんでした。初心者が多いチームでしたが、関係者の方々の親切なご指導のもと練習に励んできました。



本番は皆さんの応援を背に、スタートからみんなで声を掛け合い、今までで一番早いタイムでゴールでき優勝することが出来ました。今回参加して地域の方々の暖かさ・繋がり、伝統行事を受け継ぐことの大変さ、行事に対する思いを知ることができました。来年も2連覇目指して頑張ります。



No.18

認知症発症に新説！

リハビリテーション部 技士長 小川寛晃

長年、認知症を引き起こす主要因といわれているアルツハイマー病の原因として、“アミロイドベータが脳内に凝集・蓄積して発症する”とするアミロイドカスケード仮説が有力説であると考えられてきました。しかしこの度、脳内でアミロイドベータが蓄積されるよりも以前に特徴的な神経損傷が起きている可能性があることがわかったそうです。



米ニューヨーク大学の研究チームは、アルツハイマー病モデルマウスの神経細胞を観察したところ、アルツハイマー病では、神経細胞で老廃物を排出する機能が失われ、分解されないままの老廃物で満たされた液胞がロゼット状に出現することを突き止めたそうです。今までのアミロイドカスケード仮説では、アルツハイマー病でみられる神経損傷は神経細胞の外側にアミロイドベータが蓄積した後、に生じると考えられてきた。この研究結果は、アミロイドベータが蓄積するよりも前に、神経細胞のリソソーム内の問題に起因して神経細胞が損傷していることを初めて示した点で注目されている研究論文です。

本論文の内容は、アミロイド斑を除去する治療法がアルツハイマー病の進行を止められなかった理由を説明するものとなっております。アミロイド斑が神経細胞外に張り付いて発症するのではなく、神経細胞がすでに機能不全に陥って発症していることを示す論文です。リハビリ技師の立場からは、認知症を薬で治療できる時代はまだ到来しておらず、アルツハイマー病の発症リスクを回避する生活習慣を実践するしかないと思います。



2022年6月 学術雑誌ネイチャー・ニューロサイエンスより